

『チョコっと』の取り組みで 世代をつなぎ 私たちの未来を育もう

「関わるみんながハッピーになることを考えていました」と話すのは、高橋美乃里さん。現役ママたちのリアルな声を生かした子育て支援情報サイト・のいちはぐドットネットを運営し、子ども服無料交換サービスCURU×CURUや情報誌ChoCoの発行を通して、子育て世帯のつながり作りを後押ししています。

ママたちの架け橋

地域の子育て支援について私自身が知りたいと思つたのをきっかけに、家庭教育サポーターになりました。しかし紙媒体が中心で、必要な情報が若い世代に伝わっていないと感じ、ウェブサイトを始めました。利

用するママたちが、子育てを楽しむためのヒントを見つけ、人や地域と無理なく自然につながってもらえたうれしいです。

「関わるみんながハッピーになることを考えていました」と話すのは、高橋美乃里さん。現役ママたちのリアルな声を生かした子育て支援情報サイト・のいちはぐドットネットを運営し、子ども服無料交換サービスCURU×CURUや情報誌ChoCoの発行を通して、子育て世帯のつながり作りを後押ししています。

未来のために

私は、子どもを取り巻く環境を整えることが社会を良くすると考えています。幼少期を豊かに過ごした根っここの太い子は、たくましく生きる力を身に付け、やがては地域や社会を支える柱になると思います。私たちのささやかな『チョコっと』が未来につながる信じ、思いを込めて活動しています。ChoCoの制作はママ同士の共感や刺激がいっぱいです。興味のある方、一緒に始めませんか。



高橋 美乃里さん

(徳用3)

プロフィール

名前 たかはし みのり

誕生日 3月14日

出身地 金沢市

野々市に住んで約5年

趣味 旅行



今月の表紙

今月はJR野々市駅のホームで撮影した1枚です。雪の残る2月下旬、平日の午前中でしたが、野々市駅では小さな子どもからお年寄りまでたくさんの人が乗降しており、交通手段として大いに利用されていることが分かりました。新幹線の開通もあり、今後もさらに利用者の増加が見込まれます。これからも長く利用される駅になるよう、大切に使っていきたいですね。

【野々市検定回答】

【第1問】C 50周年

今月で昭和43年3月25日の開業から50周年を迎えます。3月17日(土)にはJR野々市駅周辺でイベントも開催されますので、ぜひ足を運んでみてください。

【第2問】B 小学1年生

今後も成長を続け、Bリーグでプレーするという夢を叶えてほしいですね。

【第3問】D モザンビーグ

喜多家住宅やカレードを見学した彼らは、伝統的な建物や最新の図書館を備える野々市に感動していました。

テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

のいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

パソコン、スマートフォンのアプリでも聴けます！

FM-N1ホームページからクリック！

▶<http://fmn1.jp/>

ホームタウン野々市

月~金 / 6:30~7:00、11:15~11:55、16:00~17:00

● 大倉颯太選手を取材した際、地元の石川県から全国優勝するために北陸学院高校に入学を決めたという話を聞いてとてもうれしく感じました。また、彼は1年のうち、バスケットをしない日は数日しかないと語っていました。現状に満足することなく、常に上を目指すスタイルな姿勢が本当にすごいと思いました。大倉選手は全国版バスケットボール雑誌の表紙を飾るほど知名度が高く、バスケットに携わる人々知らない人はいないではないでしょうか。日本を代表する選手になつてほしいですね。(T・K)

編集後記

先月の平昌オリンピックでは、けがを乗り越えて金メダルに輝いた羽生結弦選手の姿に日本中が感動に包まれました。また、朝日杯将棋オーブン戦では、藤井聰太プロが史上最少で公式戦を制し、大きな話題となりました。若い世代の台頭に明るい未来を感じます。夫婦をつなぐものとして「子はかすがい」といいますが、世間の一体感を生みだす若い選手たちの活躍は、まさに社会のかすがいですね。野々市